

北延伸案による 2500 メートル
平行滑走路の整備について

平成17年8月2日

成田空港圏自治体連絡協議会

先般、国土交通大臣より、成田空港平行滑走路に関する用地交渉の状況について、用地取得の見通しがたたない現状では、北延伸案を選択せざるを得ないとの考えが示されました。

空港圏自治体としても、増大する国際航空需要に対応し、わが国の国際競争力を維持強化するため、早急に2500メートル平行滑走路を整備する必要があるということは、十分認識しております。しかしながら、本来計画での完成を強く願っている地元自治体としては、極めて残念でなりません。

そのような中での、平行滑走路の北延伸案は、特に直接的に騒音被害を被る空港北側住民にとっては、住民生活にかかわる大変深刻な問題であります。

成田空港圏自治体連絡協議会といたしましては、国土交通大臣が示された北延伸案については、下記の要望を真摯に受け止められ、履行されることを前提に、理解しようとするものであります。

なお、今回の北延伸については、スタートの提案として受けとめ、今後本格的な協議を行なうことを求めます。

記

1. 騒音区域の抜本的な見直しを行うとともに、騒音・落下物対策、地域振興策等の実施に努めること。
2. 四者協議会での覚書による要望の未達成事項については、早期に解決すること。
3. 空港整備の手続き及び騒音対策の実施等において、地元自治体・地域住民に対して、十分な説明責任を果たし理解を得ること。
4. 本来計画予定地内の地権者については、北延伸決定後も継続して交渉にあたり、将来に禍根を残さない空港問題の解決となるよう最大限の努力をすること。

平成17年8月2日

国土交通大臣 北側 一雄 様

成田空港圏自治体連絡協議会

会長 成田市長 小林 攻

成田空港圏自治体連絡協議会

会 長 成田市長 小林 攻

副会長 芝山町長 相川 勝重

監 事 大栄町長 佐藤 末勝

委 員 富里市長 相川 堅治

〃 多古町長 土井 正司

〃 下総町長 可瀬 力

〃 横芝町長 伊藤 齊紀

〃 松尾町長 古谷 淳

〃 蓮沼村長 浪川 瀨一